

# 近畿大学 医学部

近畿大学医学部は、2025年11月に大阪狭山キャンパスから、堺市泉ヶ丘の「おおさかメディカルキャンパス」に新築移転します。

## ●おおさかメディカルキャンパス

大阪府堺市南区三原台1-14-1

## ●大阪狭山キャンパス

〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東377-2

TEL (072) 366-0221 FAX (072) 366-2106

[入学センター] TEL (06) 6730-1124

[入試情報サイト] <https://kindai.jp>

[医学部サイト] <https://www.kindai.ac.jp/medicine/>

# 近畿大学医学部

医学科

# 2026



# KINDAI UNIVERSITY

Faculty of Medicine



# 近畿大学医学部のイイところ、

# スキなところは？

**小天和奏さん** 医学科[1年] 岡山県立津山高校出身  
クラブと勉強を両立したい!!

**森ノ木 力さん** 医学科[1年] 大阪府・大阪桐蔭高校出身  
留学にチャレンジできる環境がある!

**田垣 愛さん** 医学科[2年] 兵庫県・須磨学園高校出身  
温かくて面白い人々が囲まれている!!

**井上 雅貴さん** 医学科[2年] 広島県・AICJ高校出身  
海外を意識した授業が受けられる

**叶 侑香さん** 医学科[1年] 大阪府・関西外語専門学校国際高等課程出身  
友だちも先輩もみんな優しい

**西信 健志さん** 医学科[2年] 徳島県・徳島文理高校出身  
留学生との交流が楽しい!!

**鶴 明希音さん** 医学科[1年] 静岡県立浜松北高校出身  
様々な学年の先輩と幅広く交流できる!

**味地 様子さん** 医学科[1年] 兵庫県・小林聖心女子学院高校出身  
卓球、剣道、CPC部 勉強のすべてを両立できる!!

**小田 康生さん** 医学科[2年] 北海道・札幌光星高校出身  
個性豊かな先輩と関わりたい!

**局 日菜子さん** 医学科[2年] 大分県・岩田高校出身  
研究室の法医学が楽しみな

**安藤 早冴さん** 医学科[2年] 千葉県・暁星国際高校出身  
多彩な実践教育

**籾本 晏彩さん** 医学科[1年] 三重県・高田高校出身  
1年生で解り易い実習があり、興味のある分野ととことん進歩できる!

**島津 将さん** 医学科[2年] 筑波大学附属駒場高校出身  
様々な世代の学生との交流を楽しみたい!

**矢尾板 萌さん** 医学科[3年] 宮城県立宮城県仙台二章高校出身  
1年生でも興味のある研究について教えてもらえる!

**エルサムニ 花さん** 医学科[3年] 大阪府・関西学院千里国際高等部出身  
自然に囲まれてのびのび医学を学ぶことができる!

**中島 顕人さん** 医学科[6年] 長崎県・青雲高校出身  
地域に合った医療について学ばせてもらえる!

**林 風序さん** 医学科[4年] 和歌山県・智辯学園和歌山高校出身  
クラブ活動が盛んで学生生活を満喫できる!

**佐々木 祐介さん** 医学科[6年] 北海道札幌北高校出身  
現役医師からレベルの高い講義を受けられる!!

**横山 美咲さん** 医学科[1年] 愛知県・南山高校女子部出身  
先輩や先生との距離が近い!

**上嶋 陸さん** 医学科[2年] 兵庫県・六甲学院高校出身  
先生がフレンドリーで相談しやすい!

**佐野 恵美華さん** 医学科[2年] 大阪府・近畿大学附属高校出身  
先輩との距離が近くていろいろ相談できる!

**岡田 真矢さん** 医学科[3年] 奈良県・帝塚山高校出身  
新しい臨床設備が充実することや、たくさん実験と進歩の学びが学べる!

**TOPICS** 教授2名が「Highly Cited Researchers 2024」に選出 臨床医学部門において同時に2名受賞の快挙!

Home to Highly Cited Researchers 2024

Clarivate

内科学教室(消化器内科部門) 近畿大学病院 主任教授 工藤 正俊  
がんセンター長/特任教授 中川 和彦

随時更新中!

医学部の最新の情報はここでチェック

医学部のより詳しい情報について、ぜひ医学部の公式ホームページをご覧ください。本冊子には盛り込まれていない、さまざまな情報が入手できます。また、「ニュース&トピックス」や「最新の研究業績」は常に更新されています。定期的にチェックして、興味深い話題を発見してください!

ホームページへアクセス! スマホ版もこちらから  
<https://www.kindai.ac.jp/medicine/>

## 近畿大学 医学部

### CONTENTS

#### 学びの特長

- 03 おおさかメディカルキャンパス紹介
- 07 医師・研究者紹介

#### 6年間の流れ

- 09 自学自習の姿勢が身につく、医学部の6年間とその後

#### 学科・実習紹介

- 11 1・2年生
- 12 3・4年生
- 13 5・6年生
- 15 充実したカリキュラム・特別講義・産学連携
- 16 他学部・多職種連携講義・課外研究

#### 国際交流

- 17 医学部独自の国際交流プログラム

#### 共用試験/国家試験対策

- 19 試験合格に向けたきめ細やかな対策プログラム

#### 大学院

- 20 医学研究科/実社会起業イノベーション学位プログラム

#### キャリア

- 21 臨床研修プログラム/専門研修プログラム

#### 学生サポート/奨学金

- 23 学生サポート/奨学金制度

#### 施設

- 24 施設紹介
- 25 シミュレーションセンター

#### キャンパスライフ

- 27 クラブ紹介
- 28 医学部生の1日/大学祭

#### 医学部の教育方針

- 29 医学部の教育方針

#### 交通アクセス

- 30 交通アクセス

\*本誌に掲載されている学生の学年表記は、2024年度のもので、また教員組織は2025年度4月時点のもので、2026年度は変更になる場合があります。

TOPICS

## 近畿大学おおさかメディカルキャンパスが 2025年11月、堺市泉ヶ丘駅前に新築移転!

2025年11月、近畿大学医学部と病院を有した医と学びの新拠点が泉ヶ丘駅前にいよいよ移転

南大阪の基幹病院および救急災害拠点としての機能を備える地域にひらかれた病院と、未来を担う優秀な人材を育成できる先鋭的な教育・研究環境が整った学部キャンパス。この2つが融合した新キャンパスが大阪府堺市の南海泉北線泉ヶ丘駅前に2025年11月、完成します。大阪市中心部から約30分の好アクセスと高い利便性を誇り、南大阪の地域医療へのさらなる貢献が期待されています。



### NEWS 看護学部(仮称・設置認可申請中)を開設!



2026年4月、おおさかメディカルキャンパスに看護学部(仮称・設置認可申請中)※が設置予定です。医学部と大学病院を擁する総合大学としての強みを生かして、高度医療や健康危機に対処する確かな看護実践力を持ち、専門職や当事者らとともに創る組織的な医療・ケアを推進し、社会の革新に貢献できる人材の育成をめざします。

※設置計画は予定であり、変更になる可能性があります。

# 医と学びの未来拠点、いよいよ始動

※パースはイメージであり、変更になる場合があります。

# 「ひとつながり」がコンセプト

「一本のつよい線に貫かれる」近畿大学の教育の目的から「ひとつながり」をコンセプトに敷地全体の計画を行いました。病院、校舎という垣根を越え、さまざまなモノ・コトをつなげる「ひとつながりのひろば」が新キャンパスに誕生します。

## ひとつをつなぐ

敷地内に住民のみなさん・患者さん・学生たちが利用できる憩いのスペースや交流の場を創出。また、世界中の最新の医学研究と技術に触れることで多様な視点を取り入れグローバルな視野を養います。

## まちをつなぐ

敷地内をつなぐペDESTリアンデッキ・緑道は、散歩・散策などのルートとしても利用可能。実習や講義の合間のリフレッシュにも最適な場となります。

## みどりをつなぐ

敷地境界線以上にフェンスなどの囲いが無い緑地を計画。緑に囲まれたキャンパスで、穏やかにて集中力を高める学習環境を提供します。

ラーニングcommonsは、学生に主体的な学びの場を提供するため、従来の自習室のような学習スペースだけでなく、グループ学習など協同で議論を深めプレゼンテーションなどの発表も行える場として、また、得られた知識を共有する場としても利用できるようになっています。多様な家具の配置などで空間を構成し、開放的な空間で学習効果を高めることを目的としたスペースです。

ラーニングcommons

## 最先端の設備と充実の施設を備えた

## 開放的な学び舎で知と技を育む



教育棟外観



テラス付近



自習室付近



講義室



実習室

※パースはイメージであり、変更になる場合があります。

命を守ることは尊厳を護ること  
救命救急の現場に立ち続ける

篠崎 広一郎 主任教授  
救急医学教室。  
アメリカで10年間、救急 (ER)、救命、と研究のキャリアを積み、  
帰国した現在も最前線で現場を率いる。

一分一秒を争う患者さんを診る「救急 (ER)」、命の危機に瀕する人を救う「救命」、そして真実を見極め未来を創生する「研究」、この3つを行っています。救命救急の医師としてキャリアを積んできましたが、「一分一秒を争う状態にはなくても困っている人がたくさんいる」と感じ、その人たちを救うためには自分のスキルを上げるだけでなく組織として動く必要性や、データを読み取り正しい判断をする能力を研究で培う必要があると感じ、アメリカに渡りました。アメリカでは救急医療にさける医師の数が資本が多く、その仕組みについても知ることができました。医師不足が叫ばれる日本の医療ですが、医師の専門領域の偏在化が進んでいるように思います。そのなかでみなさんに伝えたいのは、医道に憧れをもってその道に進んだなら、その気持ちに素直に従って欲しい。それが楽な道ではなくても、自分にとって、そして患者さんにとって意味のある道であるなら、仮に行き詰まっても道はひらけるでしょう。私にとってはそれが救命救急であり、「命を守ることは尊厳を護ること」との思いで日々命と向き合っています。

谷崎 潤子 講師  
内科学教室 (腫瘍内科部門)。  
原発不明がんの臨床・研究に情熱を注ぎ、  
オブジーボを評価した医師主導治験の主要メンバー。

原発不明がんの研究を前に進め  
リーダーとしても成長したい

原発不明がんは稀少疾患で、大がかりな治療開発が難しい状況。少しでも患者さんの選択肢が増えるように我々医師が治験を主導した結果、使用できる薬剤が増えました。私は臨床と研究どちらにも力を入れています。それは目の前の患者さんを治すだけでは限界を感じるから。新たな薬や技術を研究することで前に進めるからです。10年以上がん診療に携わっていて、心身ともに大変と思うことは多々あります。しかし不思議とこの領域から離れようと思ったことは一度もありません。新たな治療戦略が日進月歩で開発されるなかで、疾患・治療対象としてがんへの興味は尽きることがありません。また、それ以上に一人ひとりの患者さんの人生の大切な時間を自分に委ねてもらっているという自覚や、自分に何ができるかという気持ちが原動力です。男女問わず医師の働き方はさまざま。女性だからと自分に上限を設けてしまうのはもったいない。リーダーとして成長することが次の目標です。

## 自学自習の姿勢が身につく、医学部の6年間

医師としての能力、人格を高め、グローバルな医療人材への成長も見据えた6年間のプログラム。  
学生一人ひとりの個性に寄り添った教育で、着実なステップアップをめざします。



1年次 「基礎教養」に加えて、「医学基礎力」も習得し、将来のキャリアプランを自ら考える

2・3・4年次 段階的に学べるよう工夫された教育プログラムで、着実に知識を身につけながら、テストを繰り返し理解を深める

5・6年次 近畿大学ならではの臨床実習と、充実の医師国家試験対策

臨床研修から生涯学習へ

### 医療イノベーション学

多岐にわたるテーマの特別講義や産学連携で最新トピックに触れる

医療イノベーション学は1年次に行われ、医学やその周辺分野で起きているイノベーションを軸に産学のトピックスから情報分析方法まで多岐にわたるテーマについて毎回異なる講師が担当します。さらに、グループ討論形式の産学官連携によるワークショップも行います。

2024年は「カレッジラボ」と題し、近畿大学医学部とSENBOKUスマートシティコンソーシアムが連携して、泉北ニュータウン地域における健康・福祉・住民の交流支援の取り組みへの理解を深め、地域住民のヘルスケアやウェルビーイング(幸福感)向上に向けたコンテンツを考えました。学生が泉北ニュータウン地域でフィールドワークを行ってICT技術を活用した地域の魅力向上のための案を発表し、企業担当者による表彰・講評が行われました。



### ユニット・コース学習

少人数でじっくり課題に向き合う

少人数で話し合いながら、課題となる症例の原因やポイントにじっくりと向き合い、近年の国家試験で問われる「考える力」を養います。

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	医療心理・思春期医学と小児心身症・泌尿生殖器	医学英語		相互学習Q&A	小児血液疾患	相互学習Q&A
2	乳幼児健診	小児腎疾患	小児基本的診察技能/シミュレーション実習	小児ウイルス感染症	小児造血器・固形腫瘍	
3	児童虐待	小児自己炎症性・膠原病		小児細菌感染症	相互学習Q&A	
4	小児の栄養	先天性代謝疾患	免疫不全症・免疫異常症		小児神経疾患	
5	水電解質・脱水症	小児内分泌	医療社会: 学校感染症とワクチン	相互学習Q&A	発達障害と行動異常	
6	小児の呼吸器外科	小児の体表・腹壁外科	相互学習Q&A		相互学習Q&A	

4年次からはじまる「臨床実習I(ローテーション型クリニカルクラークシップ)」は、各診療科をローテートして指導医のもと行う実習。患者さんの了承を得たうえで医療行為に及ぶことも。プライマリ・ケアから先端医療まで総合的な臨床教育を学び、豊かな人間性と医師としての倫理観・責任感を身につけます。

#### 国家試験対策ヘシフト

5年次からはじまる「臨床実習II(選択型クリニカルクラークシップ)」では、希望する進路にあわせて実習先を選択できるシステムを導入。実習終了後の6年次の7月頃には内容がしっかりと身につけているかを確認する臨床実習後OSCE(Post-CC OSCE)を実施します。また、国家試験に準拠した内容の試験を1年に複数回実施し、国家試験対策へとシフトしていきます。

基本姿勢を身につける臨床研修  
医師国家試験に合格すると、2年間の臨床研修がはじまります。臨床研修ではさまざまな診療科をローテートし、臨床経験を積みます。その後、専門研修、留学など希望にあった選択が可能です。

専門的な臨床経験を積む専門研修  
2018年から導入された専門研修プログラムに登録、実践中の医師は専攻医と呼ばれ、3～5年をかけ十分な臨床経験を積み、専門医試験に合格することで日本専門医機構認定の各基盤領域専門医資格を取得することができます。さらに各サブスペシャリティ領域専門医の取得も可能です。

### 臨床実習

ローテーション型クリニカルクラークシップの例

各診療科を回り実際の現場で行われる実習。1～4年次の座学が臨床に結びつくことでより知識が定着し、後の国家試験対策にも生かされます。

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
8:00～9:00					抄読会
9:00～10:00	麻酔科 オリエンテーション	手術管理 麻酔担当	集中治療室 見学・ 講義	手術管理 麻酔担当・ 講義	心臓外科 麻酔見学
10:00～11:00					
11:00～12:00					
12:00～13:00					
13:00～14:00	手術管理 麻酔見学	手術管理 麻酔担当・ 講義	ペインクリニック 見学・講義	手術管理 麻酔担当	まとめと評価
14:00～15:00					
15:00～16:00					

### TOPICS

1年次から研究に参加

**アルツハイマー病の原因タンパク質を研究中**  
ショウジョウバエを使って、アルツハイマー病の原因タンパク質であるアミロイドβ凝集についての研究を行っています。学生のうちから研究を行っているのは、高校生の頃から認知症の原因の大部分であるアルツハイマー病を誘起するアミロイドβの異常凝縮に興味を持っていたためです。また、早期から研究室を見ることが、将来の選択肢を増やしたかったことも理由の一つです。自主研究をしていることが、3年次の脳神経内科の講義のモチベーションになっています。研究室は、1年次のメンターの先生に紹介していただきました。研究室の先生には研究指導から将来のキャリアの相談まで大変お世話になっており、尊敬しています。今後は、来年の学会発表を成功させ、研究室での活動を通して自分の目標に近づく方法を探したいと思います。

**矢尾板 萌さん**  
医学科 [3年]  
宮城県立宮城県仙台二華高校出身

※カリキュラムは2025年度のもので、2026年度には変更になる場合があります。



石田さんの時間割 (1年生)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	A医学英語 Bグローバルヘルス概論	生命科学		医学概論	A医学英語I B科学的思考演習	自習学習/ 補講/試験
2	Aグローバルヘルス概論 B医学英語I	医療 イノベーション学	数理学	医学からみた 現代社会と倫理	A科学的思考演習 B医学英語I	
3		人権と社会	医統計学			
4	医用化学	共通教養科目 選択必修*	生命科学	医物理学	細胞・形態学	

\*共通教養科目選択必修「教養特殊講義」、「生死論」、「ホスピタルアートによる患者ケア」

(2年生)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	チュートリアル	ヘルパーT細胞による B細胞の制御	チュートリアル	医学英語	チュートリアル	相互学習・Q&A
2		抗体の クラススイッチ		抗体の エフェクター機能(1)		
3		抗体産生の制御	課題学習・Q&A	抗体の エフェクター機能(2)	微生物に対する 免疫とワクチン	
4		がん・実習		補体活性化経路	抗原特異的反応	
5	B細胞の活性化と 抗体産生	Aグループ: 実習I:ヒト末梢血単核球の分離と計測: 蛍光セルソーターによる細胞表面抗原の検出		粘膜・新生児免疫	粘膜炎	
6	課題学習・Q&A	Bグループ: 実習II:抗原特異的抗体産生の誘導と検出		Studying Immunology in English	口腔免疫	

石田 花怜 さん(左) 医学科 [1年]  
兵庫県・甲南女子高校出身

## 1・2年生

### 世界にはばたく医療人の素養を培う

社会人・医師としての倫理観や基礎教養を身につける時期。世界にはばたく医療人の育成のため、国際化がもたらす社会や健康・福祉への影響、環境汚染、国際感染症や国際保健医療協力について学びます。ネイティブの指導のもと、アクティブラーニングやe-learningを活用し、2年生から4年生まで並行して実施される科目講義に関連づけて医学英語も学びます。また、1年生から保健所や老人ホームといった学外施設を訪問することも大きな特徴。2年生からはより専門的な指導であるチュートリアルがスタートします。臨床・研究の両分野で必要となる「自発的に問題の本質に気づく力」を養うため、少人数制で行われるプログラムです。課題となる症例の原因をつきとめるポイントや問題の解決方法をグループでディスカッションし、理解を深めます。教員による一方的な指導ではなく、学生自身の「気づき」と「自発性」を大切にしています。

#### 試験のためだけでなく目標を見据えて勉強



大学では、試験に受かるためだけでなく、信頼される医師になるという目標を見据えて勉強しており、求められる知識、見識、倫理観とは何かを常に意識しています。好きな講義は「解剖実習」。教科書だけでは理解できない人体の複雑な構造を実際に目で見て、手で感じる事ができるからです。人体の精密さやそれぞれの組織のつながりを知ることは、学びの意欲を高めてくれます。また実習前の講義では、画像や症例と併せて臨床的な話を聞くことができることに魅力を感じています。



喜多さんの時間割 (4年生)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	チュートリアル 事例	チュートリアル 事例	事例の発表準備 ・相互学習	TBL		相互学習Q&A
2	意識障害を来す疾患 ：脳卒中	事例のまとめと ポスター作製	ポスター発表・講評	医学英語		バイタルサインの 取り方
3	意識障害総論	医学英語		TBL	TBL	
4	意識障害を来す疾患 ：脳炎・髄膜炎	事例のまとめと ポスター作製				
5	意識障害を来す疾患 ：代謝性疾患・中毒	相互学習Q&A	相互学習Q&A			
6	相互学習Q&A			卒業生からの情報 （キャリアデザインコース）	相互学習Q&A	

喜多 由結 さん 医学科 [4年]  
奈良県・帝塚山高校出身

## 3・4年生

### 習得レベルをはかり、実習へのスムーズな移行をめざす

幅広い知識を習得する必要がある医療分野学習を効率よく進めるため、1年間を7つ以上のユニットに分割して学ぶ教育プログラム「ユニット・コース学習」を導入。細分化されたユニットの分野ごとに専門教員が講義を実施します。一つひとつ段階的に学ぶことで知識を整理し、効率よく学習を進めることができます。各ユニット・コースごとに試験が行われ、理解度をはかることで、よりきめ細かな指導が可能です。4年生では、それまでに学んだ医学的知識を評価する「CBT」を受験し、その後患者さんとの信頼関係構築に不可欠な身体診察の基礎を学ぶ「臨床総論/実習」を受講、「臨床実習前OSCE(Pre-CC OSCE)」で評価します。客観的な評価で自らの習得レベルを自覚することで、スムーズに本格的な臨床実習に移行できるよう指導します。また、総合大学の強みを生かし、医学部生と薬学部生が交流する「医薬連携総論」では、チーム医療の重要性や意義について考えます。

#### 少人数のチュートリアルで知識が定着



1・2年生に比べ、3年生以降では自ら学ぼうとする姿勢がより必要となってきます。実際の症例を用いて、その疾患について話し合うチュートリアルの講義では、一人で向き合っている時に比べ、仲間と話し合いを行うことで知識の増幅と定着が格段に向上します。また、さまざまな視点でその症例を見ることができると、自分では見つけることができなかった病気の側面を発見することができます。



松島さんの時間割(5年生)

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
9:00	オリエンテーション 担当症例・ 指導医の指示			術後病棟回診 担当症例プレゼン②	担当症例プレゼン③ Case-based Discussion
10:00	症例問題演習 I	手術実習	外来実習・ 処置実習	手術実習	症例問題演習 II
11:00	担当症例紹介				自習
12:00					
13:00	自習				自習
14:00	担当症例学習	手術実習	担当症例学習	手術実習	自習 検査実習 骨髄造影・神経線維ブロック
15:00	術前カンファレンス 担当症例プレゼン①	手術実習	プレゼンテーション 指導	手術実習	自習
16:00			自習		

松島 慶汰 さん 医学科 [5年]  
兵庫県・六甲学院高校出身



重田さんの時間割(6年生)

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
10:00	オリエンテーション	病棟実習		病棟実習 腎生検	病棟実習
11:00	病棟実習	透析実習	病棟実習		
12:00					
13:00		外来実習 内科再診外来			
14:00		セミナーI		総回診 (症例提示)・ 症例検討会・ 腎生検 カンファレンス	
15:00	病棟実習		自習・ 症例発表準備		自習・ ビデオ視聴
16:00		自習			

重田 航輝 さん(中央) 医学科 [6年]  
大阪府・近畿大学附属高校出身

5・6年生 本格的に臨床実習がスタート。あらゆる診療科を備えた 近畿大学ならではの教育プログラムで経験を積みます

多くの診療・治療に立ち会い、医療現場の厳しさを体感。その場で医師の指導を受けることも

4年生後期になるといよいよ臨床実習がはじまり、先輩医師のもとで、教科書だけでは学べない臨床現場での経験を積みます。臨床実習とは、学生が医療チームの一員として実際の患者診療に従事する実習のことです。指導医が実習生の行動に立ち会うと同時に、患者さんの了承を得たうえで厚生労働省が定める範囲の医療行為を行い、より実践的な学びを得ることができます。とくに手術に立ち会う際は、学生たちも真剣そのもの。さまざまな診療科の手術に立ち会い、手技を見学するだけでなく、医療スタッフの動きや流れから総合的に臨床医学を学びます。

座学ではなく、実際に症状や手術を見ます



座って講義を聞く3・4年生までの勉強とは違い、臨床実習では実際に患者さんの症状や手術を見たり、指導医からレポートなどを通して大切なポイントを教えてもらったりできる点が大きな違いです。医学的知識がさらに深まり、清潔作業や患者さんへの配慮が身についたと思います。とくに、患者さんからいかに上手く症状などの情報を聞き出すかが難しいと感じます。今後の目標は、実習を通してより医学的知識を身につけ、国家試験に合格すること。そして、患者さんからこの人に診てもらってよかったと思われるような医師になりたいです。

地方での医療で求められることを肌で感じ、地域医療に携わる医師の重要性を知る

地域医療実習では、さまざまな問題を抱える地方で、実際の医療活動を通して医師としていかに貢献できるかを考えます。近畿大学奈良病院や和歌山県東牟婁郡串本町にあるくしもと町立病院で、医師、看護師、介護士と一緒に医療活動に取り組みます。また、地域に住む高齢者を対象に月に一度実施する予防医学がテーマの講習会では、ときに学生がテーマを考え発表するなど、地域と触れ合うことを重視しています。

医療者になる実感が湧きました



くしもと町立病院での地域医療実習では、座学で学んだことの違いを知ることができました。大学病院と比べ高齢者の多さに驚きましたが、町のかかりつけ医のような役割を担っていることを知りました。また、外来診療やリハビリテーションの実習を通してプライマリ・ケアの重要性について学ぶことができました。串本町社会福祉協議会での実習では、バイタル測定や参加者の方のお話、レクリエーションを通して、自分が医療者になる実感が湧きました。患者さんの疾患だけでなく、社会的背景にも目を向けられる医師になりたいです。

## 総合大学の強みを生かした他学部連携講義や併設病院の協力体制で、近畿大学ならではの学習環境を実現

関西私立総合大学では唯一の医学部である近畿大学医学部では、その強みを生かし、チーム医療を早期に体験すべく薬学部と連携した合同学習の場を設けています。さらには、併設されている近畿大学病院を中心に、臨床実習はもちろんのこと、低学年のうちから医療の現場やとりまく環境を体験する実習を取り入れています。独自の教育プログラムで、幅広い医学の知識とスキルを身につけ、将来さまざまな医療のプロフェッショナルへと成長することができる環境を整えています。

### 自発的な問題発見・解決能力を修得する独自のステップ

※カリキュラムは2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

1年生	2年生	3年生	4年生	5・6年生	
<b>医学英語I</b> 環境と社会 医学からみた現代社会と倫理 人権と社会 心理と行動 グローバルヘルス概論 数理科学 医療イノベーション学 生命科学 医用化学 医物理学 医統計学 地域包括ケア実習／総合医学 科学的思考演習 細胞・形態学 医学概論 人体構造I～IV <b>集中講義</b> プロフェッショナルISM／実習I <b>共通教養科目選択</b> 生死論 教養特殊講義 ホスピタルアートによる患者ケア <b>オンデマンド</b> 暮らしのなかの起業入門 データリテラシー入門	<b>医学英語II</b> 生化学 分子生物学 機能I 心臓・循環器系 内分泌・腎・尿路・血液系 機能II 呼吸器・消化器系 神経系 病因・病態I 生体防御学コース 病因・病態II 微生物学・臨床感染症学 病理学総論 薬理学 社会医学I 基礎疫学・行動医学・疫学の理論 プロフェッショナルISM／実習II 医の倫理 医療安全 シミュレーション実習I 基礎臨床統合授業 病院体験実習 エスコート実習 補完医療 基礎配属実習(3週)	<b>医学英語III</b> <b>臨床各論I</b> 消化器外科・消化器内科・内分泌代謝糖尿病 パーチャル病理診断実習(消化器、肝胆臓) <b>臨床各論II</b> 循環器内科・腎臓内科・泌尿器科・心臓血管外科・小児循環器 パーチャル病理診断実習(腎臓器) <b>臨床各論III</b> 呼吸器内科・呼吸器外科・眼科・耳鼻咽喉・頭頸部外科 パーチャル病理診断実習(呼吸器) <b>臨床各論IV</b> 血液内科・膠原病内科・アレルギー内科・皮膚科 <b>臨床各論V</b> 脳神経内科・脳神経外科・精神神経科・整形外科 形成外科・リハビリテーション医学 パーチャル病理診断実習(神経、運動) <b>臨床各論VI</b> 産科・小児科・小児外科 <b>社会医学II</b> 公衆衛生・予防医学・法医学 プロフェッショナルISM／実習III 院内感染・外科概論・多職種連携 キャリアガイダンス テュートリアルI・シミュレーション実習II・エスコート実習・医療安全・多職種連携・感染症学	<b>医学英語IV</b> <b>臨床各論VII</b> 臨床検査医学・放射線診断学・救急・麻酔・全身管理 <b>臨床各論VIII</b> 臨床腫瘍学・婦人科学・乳腺外科・放射線腫瘍学 <b>臨床各論IX</b> 症候・病態 PBL／TBL <b>病理集中コース</b> <b>医薬連携総論</b> プロフェッショナルISM／実習IV 医事法学 チーム医療・院内感染 多職種連携 保険制度 <b>医療安全</b> <b>臨床総論／実習</b> 問診診察 外科手技・カルテの書き方 テュートリアルII <b>臨床実習I</b> (ローテーション型 クリニカルクラークシップ) 産科婦人科学 放射線医学 麻酔科学 形成外科学 リハビリテーション医学 臨床検査医学部・ER 救急医学 病理・心臓血管外科 奈良病院 地域医療実習	<b>臨床実習I</b> (ローテーション型 クリニカルクラークシップ) ※4・5年生共通 循環器内科学 内分泌・代謝・糖尿病内科学 消化器内科学 血液内科学 膠原病内科学 腎臓内科学 脳神経内科学 腫瘍内科学 呼吸器・アレルギー内科学 精神神経科学 小児科学 外科学 脳神経外科学 整形外科 皮膚科学 泌尿器科学 眼科学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 産科婦人科学 放射線医学 麻酔科学 形成外科学 リハビリテーション医学 救急医学 奈良病院 教育連携病院 画像集中コース	<b>臨床実習II</b> (選択型 クリニカルクラークシップ) ※5・6年生共通 循環器内科学 内分泌・代謝・糖尿病内科学 消化器内科学 血液内科学 膠原病内科学 腎臓内科学 脳神経内科学 腫瘍内科学 呼吸器・アレルギー内科学 精神神経科学 精神神経科学 小児科学 外科学 脳神経外科学 整形外科 皮膚科学 泌尿器科学 眼科学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 産科婦人科学 放射線医学 麻酔科学 形成外科学 リハビリテーション医学 救急医学 奈良病院 教育連携病院 画像集中コース

### 特別講義・産学連携

#### 大崎洋・前吉本興業会長による特別講義を開催!

近畿大学客員教授で大阪・関西万博博覧会事務局共同座長である大崎洋氏の特別講義が、2024年9月に実施されました。講義では「世代間コミュニケーションと万博」と題し、エンターテインメントの視点を取り入れた患者さんとのコミュニケーション方法や、医療分野におけるクリエイティブなアプローチについて学びました。長年にわたり吉本興業の代表として日本のエンターテインメント界を牽引してきた大崎氏の経験と知識を生かして、AI時代の医療の新たな可能性を学生に提示していただきました。



## 総合大学だからできる 他学部・多職種連携講義 「医薬連携総論」

医学部・薬学部を有する総合大学ならではのプログラム。それぞれの専門的知見をもとに、症例や治療計画についてグループディスカッションを実施。専門分野の知識と意見を交換し、医療に対する視野を広げます。早期から医学部生・薬学部生が交流する場を設けることで、より実践的で幅広い学びを経験し、チーム医療のなかで果たすべき役割を考えます。



### 医学部 [5年]

古谷 洋資 さん  
大阪府・大阪星光学院高校出身

### 迅速でスムーズな 連携の重要性を感じました

医薬連携総論では医学部生・薬学部生でグループディスカッションを行い、多職種との連携についてそれぞれの意見を出し合いました。さまざまな意見を交わすなかで、とくに災害時や地域医療では迅速でスムーズな多職種との連携が重要だと感じました。実際に医師として臨床現場に出る時にもこの思いを忘れず、医師・薬剤師だけでなく、医療に関わる全ての職種との関わりを大事にしていきたいと思っています。



### 薬学部 [4年]

山元 彩菜 さん  
山口県・高水高校出身

### 医師の視点での 考えを聞くことができました

総合大学である近畿大学の良さは、他の学部の学生と関わるができるため、さまざまな考えに触れ共に学べる点だと思います。医薬連携総論では、話し合いを通して医学部の学生から医師の視点での考えを聞くことができ勉強になりました。異なる意見を受け入れ、物事を多角的に見る力がついたと思います。またチーム医療への意識がより高まりました。

### 課外研究

#### 学生研究者として海外学術誌に論文を発表! 前立腺がんに関わる腸内細菌の構成を発見

6年生の若森千怜さんが所属する泌尿器科学研究室のグループが、前立腺がんの有無により腸内細菌の構成に違いが生じることを発見しました。この研究では、腸内細菌由来の葉酸やビタミンEなどの代謝産物が前立腺がんを促進する可能性を示唆しており、腸内細菌解析に基づく新たなリスク予測や治療法の開発が期待されています。研究成果は、2024年8月7日に前立腺がん専門誌“The Prostate”にオンライン掲載されました。若森さんは1年次から研究室活動をはじめ、データ解析や論文執筆の方法を学びました。学生が主体となって研究を進めることは珍しいケースとして注目されています。研究への道のりを若森さんに聞きました。

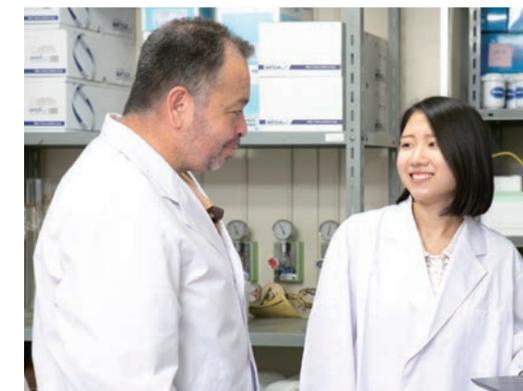
**Q. 研究室ではどのようなことを学びましたか?**  
基礎的な研究の組み立て方やデータ解析を学びました。泌尿器科学に興味があり、講師の先生の親身なサポートのおかげで、1年次から研究室で課外研究をはじめました。

**Q. 課外実習を通して得たものは?**  
学会に参加した経験から、さらに知識を深めたいという好奇心が増しました。また、自分がどのような医師になりたいかを考えるきっかけにもなりました。

**Q. 教員のサポートについて教えてください。**  
研究の基礎から論文執筆、学会発表に至るまで、丁寧に指導していただきました。とくに、発表時の専門用語の解釈や、実際の準備についての助言は非常に助かりました。

**Q. 将来の目標は何ですか?**  
患者さんが納得して治療を進められるサポートができる医師になりたいです。また、最新科学技術を取り入れ、多角的な視点から医療に貢献することをめざしています。

若森 千怜 さん  
医学科 [6年] 兵庫県・近畿大学附属豊岡高校出身



## 医学部独自の国際交流プログラム

### 国際基準の医療を学び、グローバルに活躍できる医師を育成

近畿大学医学部には、成績優秀かつ人物的に優れた学生を対象に、国際的に通用する医師の育成を目的とした「医学部海外研修プログラム」があります。語学によるコミュニケーションスキルの向上だけでなく、世界の医療現場を自分の目で確かめ、体験することは次世代の医師育成に欠かすことができません。イギリスやタイなど複数の国から自分の興味に基づいた研修先を選択し、臨床ローテーションに参加しながら、国際基準の医療を学びます。世界レベルの医療を経験することで、将来の医療を担うグローバルな視点を持った医師の育成をめざします。

#### 世界の医療を経験する医学研修

語学や文化研修だけでなく、臨床実習を通して、世界レベルの研究室や医療現場を経験できるプログラム。

#### 研修費は、近畿大学が全額負担

往復の渡航費から、滞在中の宿泊費、傷害保険を大学が負担。

#### 安全確保と学びのバックアップ

渡航中は安否確認を徹底。帰国後は、研修修了証を授与。論文発表、近畿大学医学会雑誌への投稿もバックアップ。



2025年度予定。現地の情勢等により変更または中止となる場合があります。

コース	実施施設	人数	期間
欧州コース	ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン(イギリス)	4名程度	3月の春期休暇中の約2週間
東南アジアコース	ベトナム国家大学ホーチミン市校(ベトナム)	4名程度	
	チュラロンコン大学(タイ)	4名程度	
中東コース	ブルジール・ホスピタル(アラブ首長国連邦)	2名程度	

## 医学部海外研修(プログラム)

### 日本では症例の少ない脳死肝移植を見学

### 研修先：ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン(イギリス)



医学部の講義で培った知識を海外の臨床の現場で実践するとともに、海外の医療システムの長所、短所を知りたいと、このプログラムに参加。また、臨床研修プログラムに参加した先輩の報告を聞いて刺激を受けたことも理由の一つです。派遣先では、担当の教授のチームのスケジュールに沿って実習を行いました。週によって異なるカンファレンスに毎日参加し、日によって回診、外来見学、手術見学を行いました。病院スタッフの出身はさまざま、その英語を聞き取ることが難しかったものの、英語は共通語であり、身につけるべきツールであることを実感しました。研修では多くの人に会い、多様な文化や価値観に触れることができました。この学びを、自分だけのものではなく医療の場に還元できるよう努めます。

五郎丸 真紀さん 医学科 [5年] 福岡県・明治学高校出身

#### 1週目

胆嚢摘出術、肝切除術、肝移植術などの手術を見学。とくに肝移植は、日本では少ない脳死肝移植を見学しました。ドナーとして提供された肝臓の移植前処理から移植手術まで見学できたことは貴重な経験です。患者さんと交えた肝移植説明会では移植コンサルタント、移植カウンセラーの方々の役割を知り、多職種連携の重要性を実感しました。

#### 2週目

病院内で、外来見学、病棟回診への参加や現地学生と交流。現地学生に混ざっての講義では、教員が教えるだけでなく学生が症例を挙げ、どんなことが考えられるか、次の検査や治療はどうかなど、学生自身が他の学生に講義をしていたことが印象的でした。

#### 休日の過ごし方

大英博物館やナショナルギャラリーといったミュージアム・ギャラリーを巡ったり、ミュージカルを鑑賞したりと、観光スポットを楽しみました。道に迷っていると声をかけてくれたり、案内してくれたりと、現地の方々の優しさに触れることができました。



### 現地の学生を見て、勉強に対する意識が変化

### 研修先：チュラロンコン大学(タイ)



国際化によってこれまでより海外の患者さんを診察する機会が増えると考え、海外特有の病気や医療を学んでおきたいとこのプログラムに参加。派遣先のタイでは、7時半から16時前後まで実習を行いました。タイの学生は自国を発展させていきたいという気概があり、実習にも主体的に取り組んでおり、さらに楽しそうに勉強している姿を見て自分の勉強に対する意識も変わりました。また、タイの医療体制はまだ整っていないようで、深夜にもかかわらず患者さんが多く並んでおり、医療体制の重要さも感じました。放課後は現地でご飯に連れて行ってもらったり、観光をしたりしました。自身の英語の不熟さも感じたため、海外の先生方とも壁がなく意思疎通ができるように学び続けたいです。

井上 綺巳さん 医学科 [6年] 大阪府・清風南海高校出身

#### 1週目

チュラロンコン大学の呼吸器病棟で、カンファレンス、病院設立者に対するVIP外来、多職種カンファレンス、回診、一般外来や指導医の専門である睡眠外来の見学をしました。週末には喘息の学会にも参加しました。

#### 2週目

病院設立者に対するVIP外来、多職種カンファレンス、気管支鏡検査、救急医療を見学しました。

#### 休日の過ごし方

休日はタイの寺院や遺跡など観光地をめぐる。寺院を観光している時に現地で働いている日本人に出会い、後日タイを案内してもらいました。そのような、旅行では得られない出会いがとくに思い出に残っています。



### 現地の学生の英語力と臨床能力の高さに刺激を受けました

### 研修先：ベトナム国家大学ホーチミン市校(ベトナム)



発展途上国の医療に興味があり、医療の現状を自分の目でみたいとこのプログラムに参加。ベトナム国家大学の5年生が行っている臨床実習に参加し、各科の先生や学生に患者さんやその疾患について説明していただいたり、ディスカッションに参加して自身の意見を述べたりしました。ベトナムの学生の英語力の高さや臨床能力の高さには驚きました。学生は患者さんについて深く理解しており、チームの一員として医療に関わっているだけでなく、貪欲に学ぶ姿勢にも感銘を受けました。私も熱心に勉強に取り組み、積極的にさまざまなことに挑戦したいです。そしてこれからも英語学習を継続し、外国人の患者さんにも安心して医療を受けてもらいたいです。

寺田 友香さん 医学科 [5年] 奈良県・智辯学園高校出身

#### 1週目

小児科病院で感染症内科と血液内科を見学。感染症内科では髄膜炎や手足口病を、血液内科ではITPやサラセミアの患者さんを診ました。症例検討会で患者さんの疾患に関して先生と学生とディスカッションもしました。

#### 2週目

産婦人科病院で中絶やHPVワクチンに関するディスカッションに参加。中絶のディスカッションでは実際の症例をもとに制度や教育の在り方を日本と比較して議論しました。またHPVワクチンについての論文を要約し、学生や先生の前で発表しディスカッションを行いました。

#### 休日の過ごし方

戦争証跡博物館に行ってベトナム戦争について学びました。ホルマリン漬けにされた奇形児を見て、大量に撒かれた枯葉剤の悲惨さを目の当たりにしました。とくに思い出に残ったのはメコン川クルーズで、東南アジア最長のメコン川で豊かな自然を味わいました。



## TOPICS

### IFMSAで活動する先輩に聞きました!

#### 海外で医師として働く夢のため各国の医学生と交流

IFMSA(国際医学生連盟 International Federation of Medical Students' Associations)は、非営利・非政治の国際NGOです。私は将来海外で医師として働くことを考えており、国際交流や留学しやすいIFMSAに参加しています。活動は、海外の医学生を近畿大学へ受け入れ、大学や大阪の案内をするというものです。留学生と話す時は「医学英語」の講義で学んだ言葉を使うことが多いので助かっています。また、1年次に「グローバルヘルス概論」という海外の医療事情の講義もあり、その知識が役に立っています。留学生と話さなかで感じたのは、日本と海外の医療制度の違いや、各国で主に必要とされている医療物資の違い。先進国で足りない医療物資といえば医療機器を想像しますが、まだ発展の段階にある国々では抗菌剤があればほとんどの病を防ぐことができるものの、それらが足りない状況があることを知りました。現在は、アメリカなど多くの国で使える医師免許であるUSMLE取得に向けて勉強をしています。近畿大学ではUSMLEを取得されている先輩方が複数名いらっしゃるの、その先輩方の勉強方法を参考に頑張っています。



高橋 グレイス結楽さん 医学科 [3年] 愛媛県・新田青雲中等教育学校出身



## 充実した学習環境で未来の医療を担う

近年の医学教育は大きく変革を遂げています。医学教育モデル・コア・カリキュラムの改訂や、共用試験（CBT・臨床実習前OSCE）の公的化などにより、医学部での学びがより体系的かつ実践的になりました。本学では、これらの変化に対応し、学生一人ひとりが質の高い学習環境のもとで、医師としての資質を磨くことができるようサポートしています。

### 充実した講義・実習と徹底した学修フォロー

本学では、共用試験（CBT・臨床実習前OSCE）や医師国家試験の全員合格をめざし、実践的かつ効率的な学習環境を整えています。講義や実習を充実させるだけでなく、早期から医師国家試験予備校が提供する教材や模試を活用し、計画的かつ効果的な学習を実現。また、学習環境の提供だけで終わるのではなく、成績不良者に対する個別フォローを徹底することで、学生の学習意欲を高め、着実な学力向上を支援します。

### 臨床実習期間の学習環境整備と多角的なサポート

臨床実習がはじまる4学年後期からは、実習により座学の時間が不足しがちなことを考慮し、定期的なビデオ講座や強化講義を実施しています。これにより、学習の質を高めるだけでなく、学生のモチベーションを維持し、実習で得た知識を確実に定着させる環境を整備。さらに、学内外のリソースを活用したサポート体制により、忙しい実習期間中でも効率的に学べるよう支援しています。

### 「実践的思考力」を養う教育プログラム

昨今の医師国家試験では、幅広い知識に加え、状況を正しく判断し、最適な解決策を導き出す「実践的思考力」が求められています。本学では、チュートリアル（少人数教育プログラム）や臨床実習を通じて、学生が自ら問題を発見し、考え、解決する力を伸ばす「問題発見・問題解決型」の教育システムを採用。この学びを通して、学生は単なる知識の習得にとどまらず、現場で求められる判断力や思考力を養うことができます。

### 医療現場で生かせる能力を育む

医学部での学習は、知識の蓄積だけでなく、それを活用し、患者さんの症状を適切に評価し、最良の治療計画を立案する力を育むことが重要です。本学では、実践的な教育を通じて、未来の医療を支える人材の育成に取り組んでいます。充実した学習環境と多角的なサポートのもとで、あなたも医療の最前線を担う医師をめざしませんか？

### 医師国家試験対策プログラムの流れ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
4年生			● CBT模試(1)	● CBT模試(2)	● CBT	● 臨床実習前OSCE		● 臨床実習開始	● ビデオ講座 (該当者のみ)			
5年生		● 内科必修試験			● 内科実力試験			● チャレンジ模試 (該当者のみ)		● 総合試験		● 強化講義(該当者のみ)
6年生		● BSL試験		● 強化講義(該当者のみ)	● 総合試験(1)	● 国家試験対策講義	● 関西公立私立 共通試験	● 模擬試験	● 国家試験対策講義	● 総合試験(2) (該当者のみ)	● 医師国家試験	

## 医学研究科

## 「研究医と臨床医」双方のプロフェッショナルを育成

医師としての能力、人格を高め、世界で活躍する医療人材の育成も見据えたプログラムと、研究医養成を目的とした「基礎医学系」、臨床医養成を目的とした「臨床医学系」との2コースがあり、希望に応じて研究医と臨床医、どちらかの道を選択できます。学生一人ひとりの個性に寄り添った教育で、着実なステップアップをサポートします。



## 専攻分野とコース

### 一般コース

高度な科学的素養をもち将来自立して研究のできる研究医・臨床医をめざすコース

- 神経構造機能学 ● システム脳科学 ● 分子生体制御学 ● 分子腫瘍病態学 ● 細胞病態制御学 ● 薬理学
- 分子病理学 ● 神経ウイルス学・免疫学 ● 免疫応答制御学 ● 予防医学・行動科学 ● 疫学・健康科学 ● 法医学
- 循環器内科学 ● 腎臓病態制御学 ● 内分泌代謝病態制御学 ● 血液・免疫・膠原病/機能制御学(一般コース)
- 呼吸器・アレルギー病態制御学 ● 神経病態制御学 ● 消化器病態制御学 ● 精神病態医学 ● 発達小児医学
- 環境皮膚病態学 ● 放射線診断・画像応用治療学 ● 臨床検査医学 ● 臓器病態制御外科学I
- 臓器病態制御外科学II ● 臓器病態制御外科学III ● 臓器病態制御外科学IV ● 運動器機能病態制御学
- リハビリテーション医学 ● 腎泌尿器外科学 ● 視覚科学 ● 感覚器頭頸部外科制御学 ● 女性機能病態・周産期医学
- 麻酔・疼痛制御・集中治療 ● 神経機能制御外科学 ● 心血管機能制御外科学 ● 形成・再建外科学 ● 救急医学

### がんプロコース

がん治療やがん予防の進歩にサステナブルに対応できるがん専門医療人を要請することをめざすコース

- 分子病理学(分子腫瘍病理学コース)
- 医学物理学(高度先端医学物理研究者養成コース)
- 血液・免疫・膠原病/機能制御学(次世代対応型造血器腫瘍・がん薬物療法専門医養成コース)
- 腫瘍病態制御学(個別化医療を推進する腫瘍内科学コース)
- 腫瘍病態制御学(がん専門薬剤師コース)
- 放射線腫瘍学(放射線腫瘍学先端研究者養成コース)
- 臓器病態制御外科学I(下部消化管腫瘍外科専門医養成コース)
- 臓器病態制御外科学II(肝胆膵外科専門医養成コース)
- 臓器病態制御外科学III(呼吸器腫瘍外科専門医養成コース)
- 臓器病態制御外科学IV(多様化する上部消化管がん集学的治療に対応できる外科医養成コース)
- 緩和と医療学(がん緩和と医療専門医養成コース)

## 実学社会起業イノベーション学位プログラム

2023年4月、起業やイノベーション創生を通じて社会課題を解決する人材の育成を目的に、「実学社会起業イノベーション学位プログラム」を開設しました。このプログラムは、起業経験がある方はもちろん、これから起業を志す方や、NPOやNGOにおいて社会課題の解決をめざす方など幅広く受け入れています。大学院でさらなる知識や経験を深めることで、事業の成長をめざすことができます。また、国内最大規模のベンチャー投資会社であるインキュベイトファンド株式会社や、公益財団法人大阪産業局との包括連携協定を通じて、起業に必要な人脈作りもサポートしています。



学生がビジネスのアイデアを発表する様子

## 近畿大学の2病院が実現する充実の研修プログラム

プライマリ・ケアと高度先進医療を実践できる研修プログラム。  
多分野にわたる研修メニューから、医師としての将来像を確立していきます。

### 臨床研修プログラム

近畿大学医学部は、本院である近畿大学病院と奈良県生駒市の近畿大学奈良病院という2つの病院を有し、総病床数は約1300床、あらゆる診療科に対応した国内有数の研修環境を誇ります。とくに近畿大学病院は大阪南部における地域基幹病院としての役割を果たし、プライマリ・ケアの基本的な診療能力から、高度先進医療まで多種多様な医療を学べる環境です。現在、近畿大学病院では「臨床研修プログラム」と「周産期・小児科・産婦人科プログラム」、近畿大学奈良病院では「臨床研修プログラム」を実施しており、それぞれ自由度の高い研修プログラムで、将来につながる研修を研修医自身で組み立てることができます。

#### 近畿大学病院の研修プログラム

##### ＜1年目＞

8週	12週	8週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
内科 下記から1つずつ選択		救命	麻酔科	麻酔科 または 外科	外科	産婦人科	精神科	自由 選択	
循環器	内分泌・代謝・糖尿病								消化器
血液・膠原病	脳神経	腫瘍							
呼吸器・アレルギー	腎臓								

- 内科研修は、12週単位と8週単位で2診療科を選択。(20週で1診療科を選択することも可能)
- 救命部門では、救命救急センターで8週、全身管理として4週の麻酔科研修を行う。
- 必修として外科、産婦人科、精神科研修をそれぞれ4週ずつ行う。
- 病院必修として、麻酔科または外科研修を4週行う。
- 1年目の4週は選択科にて研修を行う。

##### ＜2年目＞

4週	4週	4週	40週
一般外来 院外研修	小児科 院外研修	地域医療	自由選択

- 地域医療は、2年目に実施。
- 一般外来、小児科の院外研修は他施設にて実施。
- 40週を選択科とする。

### 2つの病院での自由な研修プログラム

2病院の特徴を生かした診療科において、自由度の高いプログラムにより各研修医のスタイルにあわせた研修をすることが可能です。



近畿大学病院 2025年11月堺市に移転  
※パースはイメージであり、変更になる場合があります。



近畿大学奈良病院

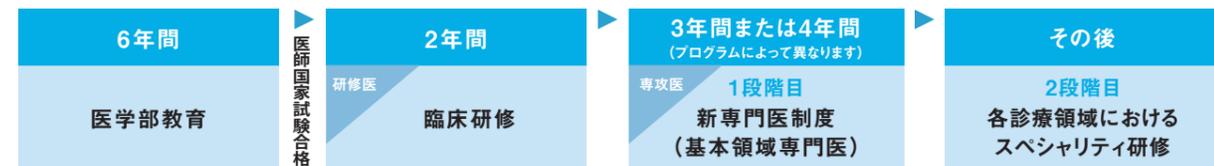
### 専門研修プログラム

臨床研修プログラム修了後、新専門医制度に基づいて、専門医を育成するための専門研修プログラムから専門性の高い研修を受けることができ、専門医資格を効率的に取得することができます。さらに、救命救急センター、脳卒中センター、心臓血管センターなどで、幅広い研修も可能です。

#### TOPICS

#### 研修修了後、全ての領域の専門医研修に対応

新専門医制度として、近畿大学病院では18診療科(内科、小児科、皮膚科、精神科、外科、整形外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、泌尿器科、脳神経外科、放射線科、麻酔科、病理、臨床検査、救急科、形成外科、リハビリテーション科)の専門プログラム研修を2018年度から開始しました。大学病院ならではの専門性の高い診療を行っており、専門医資格取得には最適な研修病院となっています。

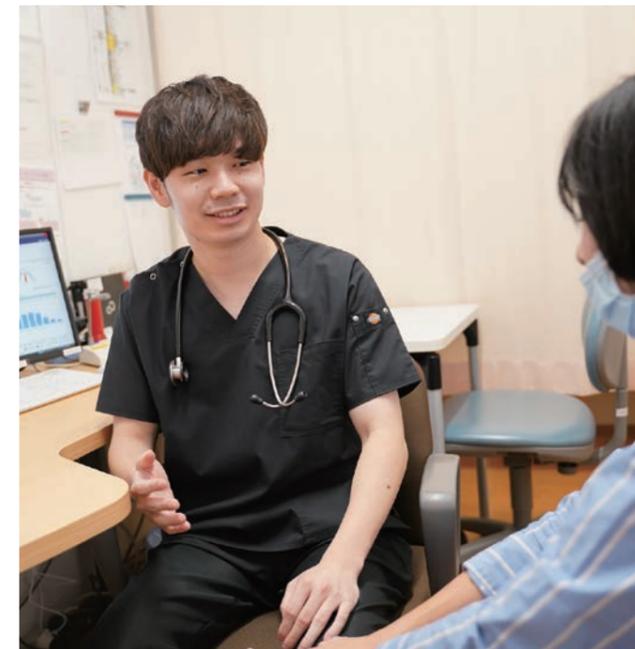


### 臨床研修医インタビュー | 1年目

1〜2カ月単位で変わる診療科に適応する能力が求められます

近畿大学病院は総合病院のため多くの科が揃っており、さまざまな症例の経験を積むことができます。臨床研修医1年目は、1〜2カ月単位で診療科が変わるので、その節目ごとに緊張しました。外科や救命救急センターなどのとくに忙しい科では、同期と励まし合い研修に動きました。研修医の同期や一つ上の先輩方は、お互い高め合える本当に大切な仲間です。医学部生のときとの違いは、知識だけでなく患者さんや病棟の職員の方々の円滑なコミュニケーションが求められるということだと思います。また、1〜2カ月単位で変わる研修科で、それぞれの業務に適応していく能力も必要だと感じます。将来自分が進まない科の手技や症例は、今しか見れないものなので貴重です。眼科や内科に進みたいと考えていますが、まだ迷っている段階なので、残りの研修を頑張りながら徐々に決めていきたいと考えています。どちらの診療科に決めたとしても、周りの状況を素早く判断し、的確な処置ができる医師になることが今後の目標です。

廣岡 辰弥 さん [2023年度卒業] 臨床研修医



#### 臨床研修プログラム

##### 研修医1年目

膠原病・血液・内科	外科	産婦人科	内分泌・代謝・糖尿病内科	眼科	救命救急センター (救急部門)	麻酔科 (救急部門)	メンタルヘルス科
-----------	----	------	--------------	----	-----------------	------------	----------

### 専攻医インタビュー | 1年目 (卒後3年目)

外科医の一人として、より高度な技術、判断力が求められます



もともと悪性腫瘍を扱う診療科に進みたいという思いがあり、手術によってがん治療に直接関わることができる外科を選びました。外科では基本的に毎日手術があり、手術前には病棟で入院患者さんと接しながら病棟業務を行います。回診ではチームで治療方針を検討し、同期と相談しながら日々切磋琢磨しています。専攻医になってからは外科のなかで部門をローテーションしていますが、より高度な技術や判断力が求められる場面が増え、研修医のときよりも積極的かつ主体的に取り組むようになりました。知識や技術がまだまだ不足しているため、手術の練習や予習復習を欠かさず続けています。できなかったことができるようになり、任される業務が増えることにやりがいを感じています。とくに、自分が執刀した手術で患者さんが元気に退院される姿を見ることは、大変ななかでも努力が報われ、頑張ろうと思える瞬間です。先輩の先生方のように、患者さん個人のことをよく考えて、より良い医療の提供のために頑張りたいです。

三上 日菜子 さん [2021年度卒業] 専攻医

#### 専門研修プログラム

##### 専攻医1年目

下部消化器外科	呼吸器外科	上部消化器外科	肝胆膵外科	乳腺内分泌外科	下部消化管外科
---------	-------	---------	-------	---------	---------

##### 専攻医2年目

外科
----

※この他、1年間は他の連携施設で研修を行います。

## 健やかな学生生活をバックアップする、きめ細かな制度

毎年全国各地から集まる新入生たちは、誰もが希望と不安を抱いています。その一人ひとりが健やかな学生生活を送れるように、さまざまな福利厚生制度を設置。健康の維持管理をはじめ、生活全般にわたってきめ細かくサポートしています。



<b>学生健保共済会</b>	<b>医療費負担をサポート</b> 学生健保共済会は、全学生が会員になる相互扶助制度です。入学とともに自動的に会員になりますので、加入のための手続きはとくにありません。
<b>保健管理室</b>	学内でのけがや急病の際に応急手当や処置を行うなど、学生の健康を見守っています。
<b>学生相談室</b>	臨床心理士が学生生活の悩みや不安に対する相談に応じるなど、より良い学生生活を送るためのサポートをしています。
<b>リロクラブ</b>	加盟店約200,000店舗以上の優待サービスが受けられます。

2025年度のものであり、変更になる場合があります。

### メンター制度

#### 先輩医師である教授陣に学生生活の悩みを相談できます

日頃の学校生活のことはもちろん、アルバイトなど個人的なことや将来勤めたい病院のことなど、幅広く相談に乗っていただいています。とても気さくに話してくださるのでリラックスして自然と話したいことが話せています。とても話しやすく、気さくであたたかさを覚えます。



**井住 俊貴 さん**  
医学科 [3年] 大阪府立八尾高校出身

学生の生き立ち、医学部を受験した動機、生活のあり方、学習方法、趣味、特技。こうした事柄を適宜ヒアリングし、学生とともにいい点・問題点を洗い出し、その学生にあった対応方法を検討できることがこの制度のメリット。個々の学生に「刺さる」言葉を探そう心がけています。言葉が刺さる瞬間とは、新たな価値観を得たり拡大したり、その学生が成長・成熟する瞬間でもあります。好きなスポーツや好きなゲームなど、それぞれの学生が興味のある分野を聞き出し、それらに関連したキーワードから医学学習に展開するような論法を意識しています。

**藤田 貢 准教授** 医学部教育センター

## 奨学金

奨学金は2025年度入学生のもので、2026年度は変更になる可能性があります。詳細は近畿大学ホームページをご参照ください。

医学部独自の奨学金			
区分	時期・期間	名称	内容
給付	5、6年生対象	KINDAI病院奨励賞	年額 / <b>1,000,000円</b> ・成績優秀者かつ人間的に優れた学生。 ・臨床研修を近畿大学病院で2年以上行うこと。 ・5年生で受給の場合は6年生での申請可。

近畿大学独自の奨学金			
区分	時期・期間	名称	内容
給付 (返還不要)	在学中	世耕弘一奨学金 (給付) ※1	年額 / <b>300,000円</b>
貸与 (無利子・一括型)	在学中	近畿大学奨学金 (定期採用) ※2	年額 / <b>600,000円</b>

※1 入学前予約採用型の制度もあります。 ※2 薬学部医療薬学科は年額/800,000円

日本学生支援機構奨学金 ※第一種、第二種とも高等学校など不在籍時に予約採用の制度があります。在籍の高等学校などにお問い合わせください。			
区分	時期・期間	名称	内容
貸与 (無利子・有利子)	在学中	第一種奨学金 (無利子・選択型)	〈自宅通学〉月額 <b>20,000円～54,000円</b> 〈自宅外通学〉月額 <b>20,000円～64,000円</b> (家計支持者の収入基準額により選択できます。最高額は併用貸与の家計基準に該当する場合のみ利用できます。)
		第二種奨学金 (有利子・選択型)	希望する奨学金の月額を次のなかから選べます。 <b>20,000円～120,000円</b> (1万円単位から選択) 貸与途中で月額を変更することもできます。 ※医学部40,000円、薬学部20,000円の増額も可能。(ただし、120,000円を選択した場合のみ) 利息①利率固定方式 (貸与終了時に決定する利率で最後まで返還)、②利率見直し方式 (返還期間中おおむね5年ごとに見直しされる利率で返還)より選択します。卒業あるいは退学した翌月から月単位で利息が計算されます (在学中および返還期限満了期間は無利息)。

### 高等教育の修学支援制度

高等教育の修学支援制度 (授業料などの減免と給付型奨学金) について2019年9月20日に近畿大学および近畿大学短期大学部は文部科学省から対象機関として認定を受けています。

高等教育の修学支援制度はこちら



2025年11月移転

## おおさかメディカルキャンパス



おおさかメディカルキャンパスは最新の設備を備え、医学部生が講義や実習はもちろん、定期試験や国家試験の学習に集中できる環境を整えています。さらに、テラスやラーニングcommonsなど、講義の合間にリフレッシュできる施設も充実しています。



※パースはイメージであり、変更になる場合があります。

## 東大阪キャンパス

### ACADEMIC THEATER

文理の垣根を越えて社会の諸問題を解決に導くための学術拠点。学生が教職員のみならず、卒業生、企業人、地域住民など多様な人々と出会い、自由に語り、学び、情報を発信できる集いの場です。



### KINCUBA Basecamp

起業マインド旺盛な学生や教員が集まり、自由な交流・ディスカッションを通して新たな事業アイデアを生み出すなど、起業にチャレンジするきっかけを創出するインキュベーション施設です。法人登記の際は、この施設の住所を使用することが可能。24時間利用可能で、入館時の顔認証システム導入や夜間の見回りなど安全面にも配慮しています。起業家や経営者をはじめとした、多彩なゲストの講演・座談会も実施しています。



### TOPICS

#### 在学中に医療機器を研究開発する会社を起業



#### KINCUBA Basecampを活用し会社を起業

近畿大学発ベンチャー起業支援プログラム「KINCUBA」を通じて、医療機器の研究開発から社会実装までを見据えた活動を行っています。活動の拠点としているKINCUBA Basecampは、24時間利用可能な学業と両立ができました。実際に登記申請を行う際には、教職員の方からの手厚いサポートもあり、無事、医療機器の研究開発を行う会社を設立することができました。今はWebサイト制作など、医療機器の販売を行うための準備を進めています。設立するにあたり、講義で学んだ医療知識を事業計画に応用したり、実習で感じた課題を製品開発に生かすことができました。今後の目標は、開発した医療機器を世界中で販売していくこと。現在の日本は、医療分野において貿易赤字が深刻化しており、その原因は、国内で使用している医療機器のほとんどが海外製であることが考えられます。私が開発した医療機器を販売することで、将来的に貿易赤字の改善に貢献したいと思っています。



**清島 羅偉さん** 医学科 [5年] 大阪府・大阪星光学院高校出身

## シミュレーターなど最新機器を活用して 医療現場に近い実習を実現

患者診療に従事する臨床実習を行うには、知識面での基礎的な学力に加えて、一定レベル以上の診断技量や手技が必要となります。触診、聴診といった技能を身につけるうえで、今や医学シミュレーション教育は欠かせない存在です。また、腹腔鏡手術、内視鏡手術など高度化していく医療に対応した手技を習得するうえでも、シミュレーション教育の重要度は増しています。こうした背景から近畿大学医学部では、シミュレーターなど最新機器を実習に取り入れ、実際の医療現場に近い形で診療技能を学べる環境を整えています。また、手技の習得には繰り返しのトレーニングが欠かせませんが、シミュレーションセンターは申請によりいつでも利用できるため、学生たちが自主的にトレーニングを積むことも可能です。実際の臨床の現場で高いレベルの診断・手技が行えるよう、環境面の充実を十分に図っています。



### ダヴィンチシミュレーショントレーニング

内視鏡手術において多くの実績を持つロボット外科手術システム「ダヴィンチ」専用のシミュレーション。映像技術を駆使した画面を見ながら、実践的なスキルを身につけます。



### 腹腔鏡トレーニング

腹腔鏡手術の基本スキル習得のためのシミュレーション。練習用の鉗子を使って小さなビーズを掴む練習や、輪ゴムを引っかける練習、縫合などを繰り返し練習します。



### 内視鏡バーチャルシミュレーション

消化器内視鏡や気管支内視鏡の診断から治療に至るまでの手技をトレーニングするシミュレーション。鮮明なバーチャル画像を使って、内視鏡処置具の操作感覚などを養います。



### 機器一覧

- 救急蘇生トレーニング ■気道管理・気管挿管 ■静脈血採血、動脈血採血、静脈注射 ■中心静脈カテーテル挿入 ■外科的縫合法
- 呼吸音聴診法トレーニング ■心臓病診察トレーニング ■腰椎穿刺トレーニング ■診察トレーニング ■腹部エコートレーニング
- 胸腔・心臓穿刺トレーニング ■前立腺触診トレーニング ■直腸診トレーニング ■婦人科トレーニング ■フィジカルアセスメント ■導尿・洗腸トレーニング

### 低侵襲外科機器一覧

- ダヴィンチトレーナー ■腹腔鏡トレーニング ■内視鏡バーチャルシミュレーション ■ラップメンター など

### 縫合手術トレーニング

模擬皮膚を使用して、さまざまな縫合手技を習得するためのトレーニング。合成繊維製糸など異なる素材の縫合糸を使って手技を身につけます。



### 心臓病診察トレーニング

聴診器で脈を取りながらの診断や、心電図を見ながらの聴診を行うシミュレーション。88の症例を再現した心音を聴きわけるトレーニングを行います。



### 呼吸音トレーニング

実際に患者さんから録音した35症例の肺音を聴取可能。前面と背面から聴くことができ、診療手順を忠実に再現した実習を行える点が特徴です。



※大阪狭山キャンパス シミュレーションセンター

## クラブ

### 運動系・文化系あわせて30を超えるクラブ

医学部には、学生生活をより豊かにする30以上のクラブがあります。

心身ともに成長できる場として、かけもちで活動する学生も。

試験や実習、将来について相談できる先輩や、仲間とのつながりができます。

#### アメリカンフットボール部

池田 諒輔 さん  
医学科[4年]  
大阪府・高槻高校出身



#### 陸上部

石本 奨真 さん  
医学科[3年]  
愛知県・滝高校出身



#### ラグビー部

池尻 恵一 さん  
医学科[5年]  
大阪府・大阪星光学院高校出身



#### バレーボール部

中野 真通 さん  
医学科[5年]  
和歌山県・近畿大学附属和歌山高校出身



塩崎 有紗 さん  
医学科[5年]  
和歌山県・智辯学園和歌山高校出身



#### ダンス部

都梅 慎乃祐 さん  
医学科[4年]  
愛知県・東海高校出身



#### コレgium・ムジク部

北村 光司 さん  
医学科[5年]  
兵庫県・近畿大学附属豊岡高校出身



#### 剣道部



岡島 響 さん  
医学科[4年]  
福岡県立筑紫丘高校出身



伊藤 百佳 さん  
医学科[4年]  
愛知県・愛知淑徳高校出身

田尻 竣也 さん  
医学科[6年]  
福岡県・上智福岡高校出身



#### 運動系

- 準硬式野球部 ■ サッカー部 ■ ファンダーフォーゲル部 ■ 水泳部 ■ 剣道部 ■ 柔道部 ■ 合気道部 ■ 空手道部 ■ 弓道部 ■ ラグビー部 ■ スキー部
- テニス部 ■ 卓球部 ■ バスケットボール部 ■ バレーボール部 ■ バドミントン部 ■ 陸上競技部 ■ アメリカンフットボール部 ■ ダンス部 ■ フットサル部

#### 文化系

- 生薬研究会 ■ 華道部 ■ 軽音楽部 ■ コレgium・ムジク部 ■ 茶道部 ■ 写真部 ■ 奇術部 ■ ジャズラテン音楽研究会
- CPC(Connect Physician in the bud to Clinical Interesting things)部 ■ IFMSA-Kindai Exchange ■ 美術部

## 医学部生の1日

### 勉強は大学で 部活にも励み充実した学生生活です

第10回全国医学生  
BLS選手権大会  
混合チーム戦  
2位入賞!



勉強は大学ですることがほとんど。早朝や休みの日でも大学に来ることで気持ちを切り替えて勉強に取り組むことができます。また友達と教え合い、励まし合いながら勉強しています。部活やアルバイトもしているので忙しいですが、学生の間には経験できないですし、さまざまな人に出会って学生生活が充実していると感じます。放課後は主にバドミントン部やCPC部の活動に取り組んでいます。症例検討を行うCPC部では選手権で入賞するために先輩にアドバイスをいただきながら、BLS(一次救命措置)の練習に励んでいます。

峯田 航弥 さん  
医学科[3年] 大阪府・清風高校出身



## 大学祭

地域交流の場として毎年多くの方にご参加いただく文化祭です。



写真は取材当時のものです。

おおさかメディカルキャンパス\*ってどんなところ?  
移転情報は、こちらからチェック!



近大医学部の魅力がわかる!  
オープンキャンパスの雰囲気は、こちらからチェック!



\*2025年11月堺市に移転

## 医学部の使命

本学の教育の目的に基づき、人に愛され、信頼され、尊敬される医師、卒後に必要な医療の実践力とさまざまな医療分野で活躍できる知識・資質を有する医師、国内外の医療・保健・福祉において社会的貢献ができる医師、医学の進歩に対応できる継続的な学修心・研究心を持つ医師を育成することを目指します。

## アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

医学部は、近畿大学建学の精神に則り、「実学教育」と「人格の陶冶」を目指します。また教育の目的に則り、「人に愛され、人に信頼され、人に尊敬される医師」の育成に努めます。本学の「建学の精神」と「教育の目的」に共感し、将来、良き医師として社会に貢献することを志望する下記の資質・能力をもつ入学者を受入れます。

1. 医学を志し、そのために必要な強い意思と高い理想を持つ人。
2. 医学の課程を学ぶために十分な基礎学力と継続的な学修姿勢を備える人。
3. 自ら課題を発見し、解決していく意欲にあふれる人。
4. 奉仕の精神と協調精神に富む人。
5. 倫理観と責任感に富む人。
6. 医療を通じて地域社会、国際社会に貢献する意欲のある人。

また、医学部に入学するまでに、医学学修の基礎となる以下の教科についての履修と十分な知識・理解・修得を望みます。

- 国語** 専門教科書レベルの読解力、及び標準以上の表現力、発表力、論理的思考力など
- 外国語** 専門教科書レベルの読解力、及び基本的な文章力と会話力
- 数学** 「数学I・数学II・数学A・数学B(数列)・数学C(ベクトル)」
- 物理** 物理基礎・物理
- 化学** 化学基礎・化学
- 生物** 生物基礎・生物
- 地歴・公民** 個人と社会を取り巻く様々な状況を理解し、的確に対応するために必要な知識と教養

入学試験での評価は、以下のように行います。

基礎学力については、個別学力試験、大学入学共通テストおよび小論文で評価します。医師としての高い理想、自ら学ぶ意欲、奉仕の精神、協調精神、倫理観、責任感については、小論文、面接で評価します。

## ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

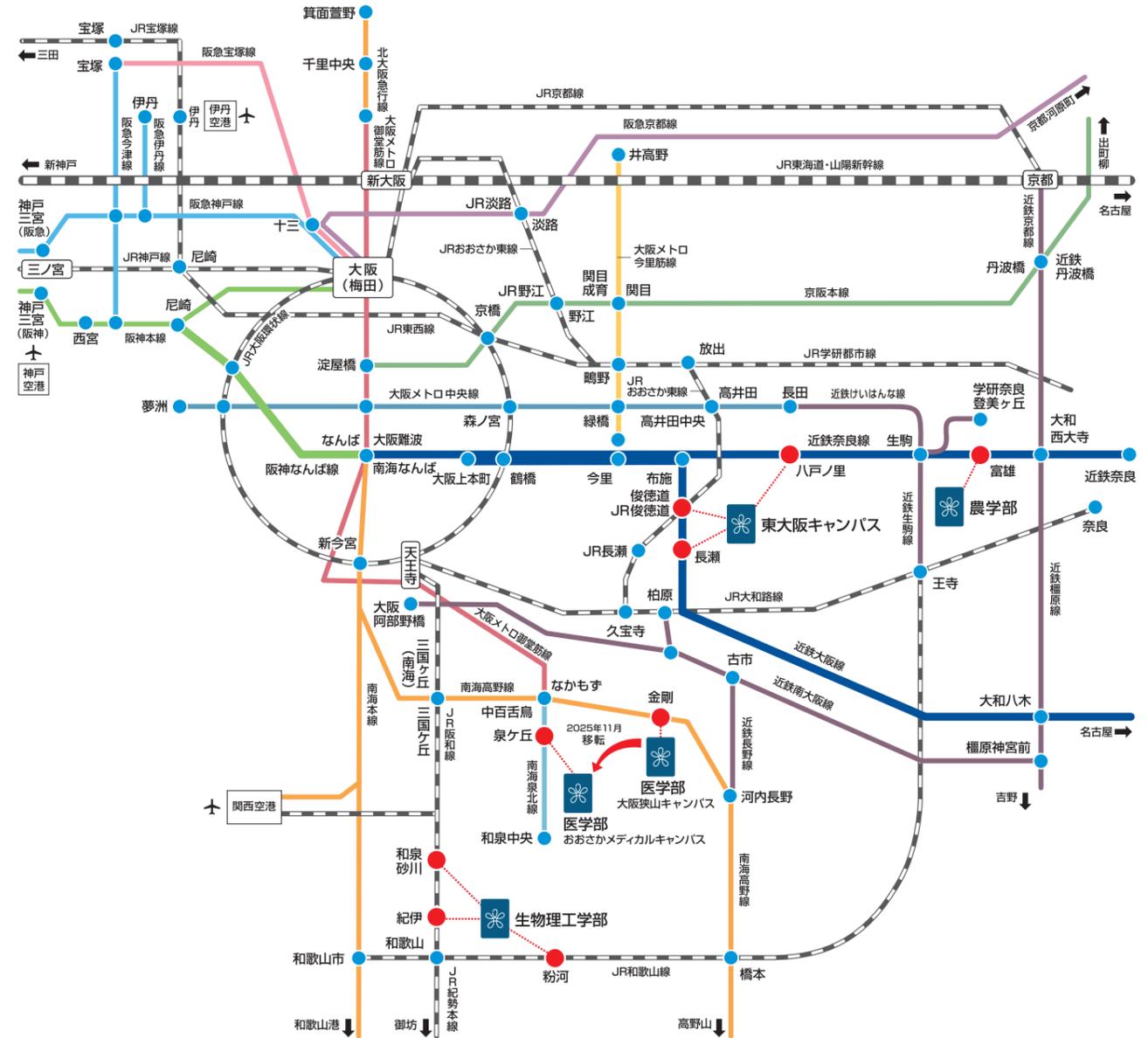
本学では「建学の精神」と「教育の目的」に基づいて、「深い教養と高い志を持ち、社会を支える気概を持った学生を育成し、社会に送り出すこと」を最終教育目標としています。医学部では、これに基づき、広い学問的視野・知識・技能・継続的な学修姿勢とともに奉仕の心と高い倫理観を有し、国内外の医療・保健・福祉に貢献できる「人に愛され、信頼され、尊敬される医師」を育成します。6年間にわたる全教育課程を修了し、以下の資質・能力を身につけた学生に学士（医学）の学位を授与します。

1. 卒後に必要な医学の知識と技能を修得し、医学の進歩に対応できる生涯学習の姿勢を身につけている。
2. 医療の社会的役割を理解し、地域社会・国際社会に貢献できる。
3. 積極的に課題に取り組み、医学研究に発展させる問題解決能力を身につけている。
4. チーム医療・患者への対応に必要なコミュニケーション能力と協調精神を身につけている。
5. プロフェSSIONALとしての高い使命感と倫理観を持ち、患者・生活者を総合的に理解する姿勢を身につけている。

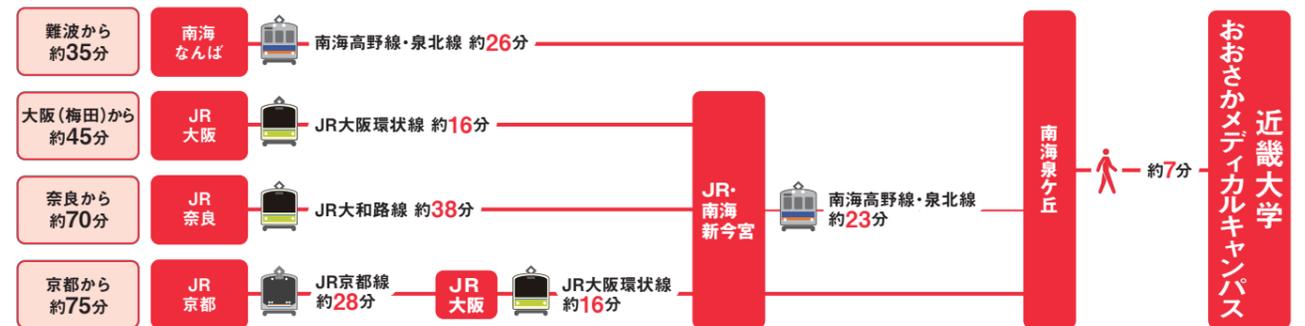
## 教育アウトカム

<b>倫理とプロフェSSIONナリズム</b>	人の健康と命を守るという医師の職責を十分に自覚し、医師として社会からの信頼が得られるように、高い倫理観と医師に相応しい教養、品格、礼儀を持ち、品行を常に高く保つ。患者の多様性・人間性を尊重し、奉仕の精神に基づいた利他的な医療を通じて社会に尽くす。
<b>卒後に連結する 医学的知識と診療技能</b>	医学及び関連する分野の知識と技能を身につけ、それらを活用することは、医師としてのあらゆるコンピテンスの基本となる。卒業研修における医療の質と患者の安全を担保するために、医学教育モデル・コア・カリキュラムに記載されている卒業時に必要な医学的知識と確実に患者から信頼される診療技能を身につける。
<b>コミュニケーション能力</b>	患者・家族の課題を把握し、医療内容のわかりやすい説明を通じて良好な関係性を築き、患者・家族の意思決定を支援する。また、医療チーム内での適切な情報の共有、意志決定への参画、他の診療科との連携など、円滑な診療を通じて質の高い安全な医療を実践する。これらに必要な非言語コミュニケーションを含めたコミュニケーション能力を有する。
<b>チーム医療と医療安全</b>	患者・家族の医療・保健・福祉・介護などに関わる全ての職種役割を理解したうえで、医療チームの中で信頼関係を築きながら協働し、互いの知識・技術を活かし合い、医師としての役割を全うできる。医療安全に必要な基本的知識と技能、患者の安全を常に第一に考える態度を身につけ、チーム医療の中での安全管理を理解し、ルールを遵守する。
<b>国内外における医療の 社会的役割の理解</b>	医療は社会の一部であるという認識を持ち、経済的な観点、地域性の視点、また、国際的な視野を持ちながら、これら理解したうえで、公正な医療を提供し、公衆衛生の向上に努める姿勢を持つ。また、患者の健康観や社会的背景を理解したうえで、社会科学の視点・理論・方法を通じて、医療、介護、福祉などに活用する能力を持つ。
<b>課題解決能力と 医学研究への発展</b>	分子レベルから個体レベルまでの科学的思考に基づいて各種疾患の病因と病態を理解し、エビデンスに基づいた医療を通じて課題の解決に当たる。未解決課題に対しては、科学的思考を基盤として、医学研究に発展させる姿勢をもつ。
<b>自律的継続的学習能力</b>	安全で質の高い医療を実践するために、日々刷新される医療情報、医療技術について、自ら学び、生涯にわたって自己研鑽を続ける資質をもつ。また、自ら得た知識を後輩などの周囲の医療関係者への教育にも活用する。
<b>医療の国際化に対応できる能力</b>	国内のみでなく国際社会の中で規定される医療の役割と医療体制について概要を理解し、社会背景、言語、文化の違いを超えて適切な医療を実践する能力を身につける。
<b>総合的な患者・生活者理解に 基づく診療姿勢</b>	患者・家族が抱える問題を、年齢、文化的、社会的背景を踏まえて総合的に理解し、自身の専門領域にとどまらず臓器横断的に捉えた上で、患者・家族のニーズに応じた診療を行い、個人と社会のウェルビーイングに資する診療姿勢を身につける。
<b>情報・科学技術を活かす能力</b>	質の高い医療・医学研究を実践するために、発展し続ける情報化社会において新たに開発される人工知能などの情報・科学技術に関する基本理論を理解し、自身の学修や医療・医学研究に活かす能力を身につける。
<b>地域医療・保健医療・福祉 への貢献</b>	医療へのアクセスの容易性、医療資源の充足など、各地域の医療体制における医療・保健・福祉・介護の現状及び課題を理解し、これらに関わる組織、専門職と積極的に協働し、ヘルスケアシステムの質向上に貢献する姿勢を身につける。また、医療の基本としてのプライマリ・ケアの実践能力を獲得し、地域の医療体制や診療機関の規模・役割に応じて医師としての役割を果たすことができる。

## 路線図



## 各主要駅からの経路・所要時間（目安）



※各最短ルートを選択した場合。乗り換え時間は含みません。